

Windows がハングアップした時 ◀

□ 操作中何らかの原因により Windows の応答やアプリケーションの応答がなくなる時があります。これをハングアップと言いますが、この際の処理の仕方を誤るとデータが壊れたり、マシン自体のトラブルに発展したりする可能性もあるので、注意が必要です。▶

□ このような状態に陥った場合は、あわてずに次の操作を試みることをお勧めします。▶

① デスクトップの最下部にある「タスクバー」にポインタを合わせて、右クリックします。▶

② 開いたメニューの中の「タスクマネージャ」を選びます。▶

③ 「プロセス」タブで、「応答なし」となっているアプリケーション名を選びます。▶

④ 「タスクの終了」をクリックします。▶

□ この操作でハングアップしているウィンドウが閉じられます。しかしながら、多くの場合、それまでに編集していたファイルの情報が消えてしまいます。そのため、作業をする時には、「ファイルの上書き保存」をする癖をつけておきましょう。アプリケーションによっては、自動的にバックアップをとるものもありますが、自分で保存をしておけばより安心です。▶



USB メモリの利用 ▶

□ 最近では USB メモリなどの安価な記憶媒体（メディア）が増えています。自分のファイルを、通常使うパソコンに保存するだけでなく、このような外部の USB メモリにコピーしておくのが安心です。ドキュメントフォルダからこれら USB メモリなどへのコピーの方法は、異なるフォルダへのコピーの方法と基本的に何ら変わりありません。手順は以下のように行います。▶

① USB メモリをパソコンの USB スロットに差し込みます。▶

② パソコンが USB メモリを認識してメッセージを表示します。▶

③ 「キャンセル」をクリックします。▶

④ デスクトップの「PC」をダブルクリックします。▶

⑤ 「リムーバブルディスク」をダブルクリックしてウィンドウを開きます。▶

⑥ あとは通常のファイルのコピーの方法で、目的のフォルダにコピーします。▶



USB メモリのはずし方 ▶

□ USB メモリをパソコンから取り外すときは、必ず次の手順で行います。さもないと USB メモリに保存したデータが壊れてしまうことがあります。▶

① タスクバー上の「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックします。▶

② 「USB 大容量記憶装置デバイス～」をクリックします。▶

③ 「ハードウェアの取り外し」のメッセージを確認し、[×]をクリックします。▶

④ USB メモリを取り外します。▶



(1002 字 25 分間でミスなく打てれば、ワープロ検定 2 級程度)

赤文字は必要ありません □ はスペースです